



八幡小だより

山鹿市立八幡小学校

令和5年度学校だより No.23

2024.1.26 (金) 発行 校長 森 每恵

強く正しく明るく

校訓「強く 正しく 明るく」 教育目標「ふるさとを愛し、夢の実現に向け、考動する八幡っ子の育成」
目指す児童像「強い子 正しい子 明るい子」 児童会スローガン「やさしさいっぱい 考動できる八幡っ子」

大盛況！PTA行事「鏡開き」1月20日

あいにくの小雨で室内での開催となりましたが、ご来賓、児童、保護者、職員総勢200人程の参加があり、大変賑わいました。鏡開き行事をした後は、八幡小にまつわるクイズ大会、ぜんざい会、餅焼きと楽しい時間を過ごし、子どもたちもニコニコでした。「家じゃ、餅があっても食べんけど、今日はよう食べよったです。」とは保護者の方の声。みんなで食べれば、また餅の味も格別ですね！PTA関係者の皆様、企画・運営等、大変お世話になりました。とても楽しい幸せな時間でした。



5年生 環境学習・木工教室開催 1月12日 ～くまモンの焼き印入り本立て作り～



鹿本地域木材需要拡大推進協議会の方から森の働き等について、県建設業協会鹿本支部の方々から土木工事について学んだ後、本立て作りにチャレンジ！9名の方々がおいでくださり、ご提供いただいた県産の杉材を贅沢に使った本立て作りを本格的に行いました。子どもたちに使い道を聞くと「半分はぬいぐるみを飾って、半分は教科書を置く」「家族にプレゼントする」などの声が上がりました。木のよさを感じながら、大切に使ってほしいものです。



新屋内運動場（体育館）建設、着々と進行中！

写真は、建設中の新屋内運動場の屋内の様子です。木材をふんだんに使用しており、天井も高く開放感があります。今年の卒業式は、新しい体育館で挙げる予定です。とても楽しみにしています。



全学年で食の指導～自分の体は自分が作る～

山鹿小学校の栄養教諭の山内先生から、低・中・高学年ごとに「食」について授業をしていただきました。中学年の授業のめあては「スーパーヤサイ人になろう」。授業後の感想発表では、3年生の末継はなさんが、「体は食べ物からできていることを初めて知りました。」「緒方しゅんいちさんが「緑、赤、黄の食べ物をバランスよく食べて、立派な大人になります。」と発表しました。また、4年生の浦部しゅんたさんは、「毎日350gの野菜を食べるには3度に分けて食べる、ゆでる、味を変える等の他にどんな方法がありますか」と質問しました。浦部さんの質問から「好きな物と一緒に食べる」という新たな視点が提示され、学びが広がりました。



1年間の学習の総まとめに取り組んでいます

3学期は、1年間のまとめの学期でもあり、新学年の準備の学期であることから、一般に「0学期」とも呼ばれています。

変動の激しいこれからの社会を生き抜く子どもたちには、自分で見通しを持って計画を立てるものごとを進めていく自己調整力や、粘り強くやり抜く力（レジリエンス）が求められています。

本校では、学年の発達段階や状況に応じて、学習・生活計画表の活用や自学ノートなどに取り組んでいます。私自身も中学校に勤務していた際に、「生活の記録ノート」等を活用して、「生徒自ら計画を立て、生活や学習の様子を記録し、振り返る一連の活動」を通して自己調整力を育むよう努めていたことを思い出します。「なりたいイメージを持ち、一つずつ実行に移す」ことを始業式でも話しています。ご家庭では、ゲームや動画の視聴時間の約束事を作り、時間を自分の成長のために上手に使えるよう、アドバイスをよろしくお願いします。

★ワンショット★

写真は一昨日朝の様子です。運動場一面、真っ白な雪で覆われ、子どもたちは大喜び！登校後すぐに、思い思いに大きな雪玉を作っていました。



